

# グループホーム部会 平成30年度 年間報告



# 開催状況

- 部会開催回数：年3回
- 出席依頼機関数：60機関
- 幹事会開催回数：7回
- 幹事機関名：

すぴーん	大串氏	テラ都筑	山下氏
共生会	鈴木氏	グリーンハイツ	三浦氏
川和ハイツ	向井氏	エルファーロ	加藤氏
クローバーズ	葛西氏	ハーモニー	金子氏

- 事務局： 都筑区役所：奥田氏  
都筑区基幹相談支援センター：齋藤、坂本

たくさんの方が幹事として  
関わってくださっています！！

# グループホーム部会の目的

## ■ 支えあいネットワークの構築

利用者支援の中で、グループホーム職員が孤立しないよう横の繋がりを作り、支え合いを行っていく

## ■ 身近な話題・こまりごとを共有する

意見交換やグループワークを通じて、グループホームで抱える課題を共有し、解決策の糸口を見出していく

## ■ 入居者の方の理解・支援の工夫を考える

他のグループホームの支援状況を知ることで、自己のグループホームの支援に活かし、支援の向上を目指す

# 第1回部会

■日時：平成30年6月12日 10:30~12:30

■場所：都筑区役所

■参加者人数：40名

テーマ

「本人理解につながるアセスメントとは？」

～私たちの仕事は、お世話でなく支援です！～

■講師

PDDサポートセンター グリーンフォレスト 浮貝 明典氏

■グループワーク

本人につながるアセスメントについて



## 第2回部会

■日時：平成30年9月18日 10:30~12:30

■場所：都筑区役所

■参加人数：43名

テーマ

「共通理解を持ち、支援をするために

～ひとりの視点になっていませんか?～」

■講師

横浜共生会 地域生活支援センター海 鈴木 晶久氏



■グループワーク

チーム支援をするためのアセスメントと個別支援計画の重要性について

# 第3回部会

■日時：平成31年1月16日 10:30~12:30

■場所：都筑区役所

■参加者：46名

テーマ

『地域資源を考えよう！！ ～入居者の生活をより良くするために～』

■講師

都筑区基幹相談支援センター 坂本 綾子氏

■グループワーク

本人支援のために使っている資源（インフォーマル・フォーマル）を出しあい、意見交換や共有



# グループホーム部会 部会まとめ

## 〈今年度 まとめ〉

- 平成30年度はグループホームでのチームビルディング、チーム支援の難しさ、孤立感に焦点をあて、「チーム支援～ひとりじゃないよ～」をテーマに関係者のプレゼンやフォーラム・インフォーマルといった地域資源についてグループワークを展開してきた。部会の参加者数は前年度に比べて増加傾向にあり、部会の必要性、参加意識が高まっていると思われる。特に「アセスメント」「具体的な支援方法」については利用者の暮らしを支えるGHにとって身近なテーマであり、困りごとでもある為、グループワークでは多くの意見や職員の思いが発表された。

## 〈来年度に向けて〉

- 来年度の年間テーマは1回目の部会で新人職員とベテランの職員とで交流会を行い、その中で得られた課題をもとに年度のテーマを決定していく。



地域密着＋支援者も身近に感じられる  
一緒に考えていきます